

第13回議会運営委員会会議録

- 1 開会日時 令和2年8月20日（木）午後1時30分
- 2 閉会日時 令和2年8月20日（木）午後2時7分
- 3 会議場所 議会委員会室
- 4 出席委員
3番 佐藤 武君 4番 佐々木雄司君 5番 光成 良充君
6番 保田 守君 13番 福木 京子君 15番 岡崎 達義君
16番 下山 哲司君
18番 金谷 文則議長
- 5 欠席委員
なし
- 6 説明のために出席した者
市 長 友實 武則君 副 市 長 前田 正之君
副 市 長 川島 明昌君 教 育 長 土井原康文君
総合政策部長 安田 良一君 総 務 部 長 塩見 誠君
教 育 次 長 有馬 唯常君 総 務 課 長 小坂 憲広君
- 7 事務局職員出席者
議会事務局長 元宗 昭二君 副 参 事 黒田 未来君
- 8 協議事項 1) 令和2年9月第5回赤磐市議会定例会の会期、日程及び議会運営について
2) 一般質問について
3) 決算審査特別委員会及び予算審査特別委員会について
4) 「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書」の提出について
5) 常任委員会について
6) 令和2年9月行事予定について
7) その他
- 9 議事内容 別紙のとおり

午後1時30分 開会

○委員長（下山哲司君） 皆さん、御苦労さまでございます。

ただいまから第13回議会運営委員会を開会いたします。

それでは初めに、議長から御挨拶をお願いいたします。

議長。

○議長（金谷文則君） 皆さん、御苦労さまでございます。

あつという間に月日がたって、すぐまた今回も9月の議会を控えて日程調整をよろしくお願いをしたいと思いますとともに、コロナということですうっといろんなことで赤磐のほうにも足音がどんどん聞こえてきております。十分注意をしていただいて、皆さん、議会活動のほうに御尽力いただきたいということと、それからもう1つは委員会関係について、前回のこの委員会でもた皆さんのほうへ提案をしなきゃいけないということで今回用意してきておりますので、また後ほど御協議のほどよろしくをお願いいたします。

以上でございます。

○委員長（下山哲司君） ありがとうございます。

それでは、これから協議事項に入ります。

協議事項1番目、令和2年9月第5回赤磐市議会定例会の会期、日程及び議会運営について議会事務局長から説明を願います。

局長。

○議会事務局長（元宗昭二君） それでは、お手元の資料では1ページ目からなるうかと思えます。

令和2年9月第5回赤磐市議会定例会会期日程表（案）をごらんいただきたいと思います。

本日の議会運営委員会において決定していただきますが、まず日程第1日、8月27日木曜日午前10時から議会初日、本会議を議場で開会いたします。

会議録署名議員の指名につきましては、4番佐々木雄司議員、5番光成良充議員をお願いいたします。

会期の決定につきましては、8月27日から9月29日までの34日間でございます。

諸般の報告に続きまして、議案の上程がございます。このたびの議案は、人事案件2件、報告案件が7件、承認案件が1件、決算の認定案件が10件、条例案件が2件、予算案件が9件、その他案件が2件で、計33議案でございます。

まず、人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについては、人事案件のため本会議場で直ちに質疑を行い、申し合わせ事項により委員会付託を省略して、討論、採決を行います。

次に、株式会社是里ワイン醸造場の経営状況についてから地方自治法第180条の規定による市長の専決処分の報告についてまでの7件につきましては、報告案件のため本会議場で直ちに

質疑を行います。

次に、専決処分の承認を求めることについて、令和2年度赤磐市一般会計補正予算（第4号）につきましては承認案件のため本会議場で直ちに質疑を行い、申し合わせ事項により委員会付託を省略して、討論、採決を行います。

次に、令和元年度赤磐市一般会計歳入歳出決算の認定についてから令和元年度赤磐市水道事業会計決算の認定についてまでの10件については、決算の認定案件であり、いずれも決算審査特別委員会に付託予定でございます。

次に、財産の取得についてから赤磐市バス運行に関する条例の一部を改正する条例までの4件は、総務文教常任委員会に付託予定です。

次に、令和2年度赤磐市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）から令和2年度赤磐市訪問看護ステーション事業特別会計補正予算（第1号）までの4件は、厚生常任委員会に付託予定です。

次に、令和2年度赤磐市宅地等開発事業特別会計補正予算（第1号）から令和2年度赤磐市下水道事業会計補正予算（第1号）までの4件は、産業建設常任委員会に付託予定でございます。

次に、令和2年度赤磐市一般会計補正予算（第5号）につきましては、予算審査特別委員会へ付託予定でございます。

以上が市長から提案されます議案33件でございます。

続きまして、決算審査特別委員会及び予算審査特別委員会の設置につきましては、議長発議の予定でございます。

なお、8月27日から質疑通告の受け付け開始でございます。

この議案につきましては、8月27日だけで説明が終わらない場合、残りの日程を翌日28日金曜日に引き続き行います。

8月29日土曜日、8月30日日曜日は休会です。

続きまして、8月31日月曜日から9月2日水曜日までの3日間は、午前10時から本会議、一般質問です。

なお、質疑通告の締め切りは8月31日の17時でございます。

別添の一般質問通告表をごらんいただきたいと思います。

一般質問につきましては11名の方から提出がございます。質問者数の割り振り等につきましては、後ほど御協議お願いしたいと思います。

日程表に戻っていただきまして、3日木曜日は予備日です。

4日金曜日は午前10時から本会議、質疑となります。質疑終了後、議案の委員会付託を行います。

今回は請願・陳情文書の提出はございません。

5日土曜日と6日日曜日は休会です。

7日月曜日は予備日です。

8日火曜日と9日水曜日の両日は、午前10時から決算審査特別委員会です。

10日木曜日は予備日です。

続いて、11日金曜日は午前10時から総務文教常任委員会です。

12日土曜日、13日日曜日は休会です。

14日月曜日は午前10時から厚生常任委員会です。

15日火曜日は午前10時から産業建設常任委員会です。

なお、それぞれの委員会終了後に予算審査特別委員会のそれぞれの分科会を開会していただきます。

16日水曜日から22日火曜日までの7日間は休会です。

なお、16日は予備日といたします。

23日水曜日は午前10時から予算審査特別委員会です。

なお、この日から討論通告の受け付け開始となります。

24日木曜日から28日月曜日までの5日間は休会です。

なお、24日は予備日といたします。

28日の17時が討論通告の締め切りでございます。

29日火曜日は午前10時から本会議最終日で、委員長報告の後、質疑、討論、採決を行います。

なお、ここに掲載しておりませんが、公金支出及び公文書改ざん等調査特別委員会及びハラスメント調査特別委員会の最終報告が予定されております。

また、赤磐市議会議員政治倫理条例の制定議案が提出される予定でございます。

最後に、委員会の閉会中の継続調査及び審査について議長から発議を行いまして、9月議会の日程が終了の予定でございます。

以上が現在予定されております9月議会の議事日程（案）でございます。

以上です。

○委員長（下山哲司君） ありがとうございます。

説明が終わりました。

ただいまの説明について委員さんから何か質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） なければ、続いて協議事項2番目、一般質問について議会事務局から説明願います。

局長。

○議会事務局長（元宗昭二君） 先ほども説明をさせていただきましたけども、一般質問につ

きましては11名の方から出ております。割り振りについてよろしく申し上げます。

○委員長（下山哲司君） ただいま説明が終わりました。

委員さんから御意見はありませんか。

○副議長（岡崎達義君） はい。

○委員長（下山哲司君） 岡崎委員。

○副議長（岡崎達義君） 4人、4人、3人でお願ひしたいと思います。

○委員長（下山哲司君） ただいま4、4、3という御意見が出ました。

ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） なければ、以上のとおり決定してよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは、以上のとおり決定いたします。

続いて、協議事項3番目、決算審査特別委員会及び予算審査特別委員会について議会事務局長から説明願います。

局長。

○議会事務局長（元宗昭二君） それでは、資料のほうは2ページ目から5ページ目に掲載をさせていただいております。お開き願いたいと思います。

案をつけさせていただいておりますけれども、まず決算審査特別委員会です。こちらの委員の選出に関しましては、議長及び議会選出の監査委員を除いた16名としております。なお、予算審査特別委員会は、議長を除く17名といたしております。

委員長、副委員長の互選につきましては、本会議中に暫時休憩をとっていただいて、決算審査特別委員会及び予算審査特別委員会を開いていただきまして、お決めいただきたいと考えております。

以上でございます。

○委員長（下山哲司君） ただいま説明が終わりました。

委員さんから御意見はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは、そのようにいたします。

続いて、協議事項4番目、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について議長から説明を願います。

議長。

○議長（金谷文則君） それでは、今御案内がありましたことに関してでございますが、お手元の資料の6ページをごらんください。

全国市議会議長会から皆さんのお手元に添付してありますような書類が参りまして、意見書

の提出をお願いしたいということでございます。それで、9ページのところにその意見書の案がついております。今コロナの関係でございます。ちょうど全国一律に多分御案内が出とるようでございますので、うちの議会の中ででももしこれをどうするかということについてはこの9月の定例会の中で皆さんでお決めいただいたら9月の中でやっていきたいというふうに考えておりますが、御協議のほどよろしく願いをいたします。

○委員長（下山哲司君） ただいま説明が終わりました。

委員さんから質疑はございませんか。

お目通しいただきまして、この内容でよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは、意見書の提出につきましては議会運営委員会として委員長名で提出することとしてよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは、そのようにいたします。

続いて、協議事項5番目、常任委員会について議長から説明をお願いいたします。

○議長（金谷文則君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 議長。

○議長（金谷文則君） それでは、前回の議運の中で一応常任委員会についても一度見直したほうがよかろうというお話をした中で、佐々木委員のほうから具体的にどういったらという意見があればそれを出してほしいということがございました。そこで、一応考えましたことにつきまして皆さんのほうへ御提示をして、御協議いただければなあと思っております。

一応お手元の資料の中の11ページを見ていただければと思います。

その11ページの中で、案の1と案の2というふうな形でしております。大きくは委員会を2つにするか委員会の所管を少し振り分けるかという2つしかないと思っております。

その中で、第2案のほうからの説明になりますが、大きく2つに分けてということになれば、中の所管の移動というのが大変難しく、1つのところにまとめてしまうと相当大きなボリュームになると、しかし御審査いただく人の数がふえるので十分議論もできるのかなということがありますが、ちょうど案の2に入れたような形が1つありますがいかがなもんかなあという気はしております。

案の1のほうでございます。これについては、総務文教常任委員会と厚生常任委員会と産業建設常任委員会でございますが、総務文教常任委員会の中の教育委員会の部門を厚生常任委員会のほうに移して厚生文教常任委員会としてやれば、ボリューム的に少し総務のほうの負担が軽くなるのかなあと、それでまた特に保健福祉の関係それから市民生活の関係ということとあわせて考えれば、子供の教育それから人権といったりすること、それから今回のコロナの大きな問題を1つとして厚生の中でやっていけるというふうに考えましたので、そこに御案内し

てるとおりでいかなものかなと。

2つの案を出させていただきましたので、御協議いただければと思います。

以上でございます。

○委員長（下山哲司君） ただいま議長のほうからの説明が終わりました。

委員さんから御意見があればお願いいたします。

ありませんか。

○委員（佐藤 武君） 参考までに。

○委員長（下山哲司君） 佐藤委員。

○委員（佐藤 武君） 委員会条例の改正が必要なんですけど、施行は大体いつを予定にしていくんでしょうか。

○委員長（下山哲司君） 議長。

○議長（金谷文則君） 一応議会側の準備それから執行部側の準備というふうなことがあってどうするかということにはなろうかと思うんですが、それぞれ所管のその担当部署が動く、委員会のほうへ出席する場所が変わるというふうなことから、その準備とか用意はそう大きな問題はないのかなというふうに考えております。

それと、もう1つ、一つの要因として今まで議論してきた内容についてどうやっていくのかというようなことがあって、いつからその所管を変えていくべきかというところに一つ大きな影響があるかもしれませんけども、一つは今度のいろいろ協議して12月の議会からという案とそれから選挙をしてからという案があるかと思いますが、選挙をしてからというんじゃなくて、今大きないろんな問題を抱えとる中でできるだけ早くやったらどうかなというふうに考えております。

以上でございます。

○委員長（下山哲司君） よろしいですか。

○委員（佐藤 武君） はい。

○委員長（下山哲司君） それでは、そういう話でございますので、この議運では了解したということで報告させてもろうてよろしいですか。全協のほうで報告をするようになりますので。

ただいま事務局のほうと相談いたしましたけど、12月議会からということになれば、その以前の各毎月の委員会がありますので、いつからというふうに協議をいただいていたほうが12月からスムーズにいくんじゃないかというふうに思いますので、その辺を御協議をお願いしたいというふうに思います。

○委員（福木京子君） 具体的には11月か。

○議会事務局長（元宗昭二君） 12月議会に提出するんだったら11月の委員会から出さないと審議していただけないじゃないですか。

○委員長（下山哲司君） 10月でえんじゃねん。

○委員（佐藤 武君） 1回ちょっと休憩必要でしょ。

○事務局長（元宗昭二君） 休憩しますか。

○委員長（下山哲司君） 休憩します。ちょっと局長に御意見をお聞きしてみたいと思いますので。暫時休憩で。

午後1時47分 休憩

午後1時49分 再開

○委員長（下山哲司君） 再開します。

ただいま協議中の話でございますが、条例改正は9月の最終日ということで出してよろしいですか。

○委員（佐々木雄司君） はい。

○委員長（下山哲司君） 佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） 1つ気になりますのが、やっぱり事業の継続性というところの理解ですよね、継続理解というところ。厚生に教育委員会関係の事業を持っていても、最初っから今までの経緯を説明しなければいけないようですといろいろ手間がかかるようなところがあるんだと思うんですよ。だから、この移行期間みたいなものも必要になるのかなあというふうに思えば、12月には難しいんじゃないかなというふうに感じたりしてるというのが僕の意見です。なので、この場で決めて全協のほうに送るというのではなくて、こういうことを考えてますということで全協に送っていただいて、全協のほうの皆さんの意見を取りまとめたからお話というものを、その方向性を決められたほうがいいんじゃないかなというふうに思いますけども、そういうようなその方向性というのはどうなんでしょうか。

○委員長（下山哲司君） 考えといたしましては、この件については議運で決定するということになっておりますので、議運で決定したことを全員協議会で報告するという形態でやらせていただきたいと、そういう今までのルールでやっておりますので、御意見はいろいろあるとは思いますが、ほかにほんなら特別変えた方法があるかということありませんので、議運で決定して、こういうふうに考えておりますということで全協では報告したいというふうに思いますが。皆さんの御意見が全員一致していただければ議運で決定したことになるので、御理解を。

佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） 皆さんの方向性というようなものが示されれば賛同する賛同しないというようなところの考えも示せるんですが、教育委員会さんとかも今いらっしゃるんで、そこら辺の事業の説明みたいなものが、11月からじゃあ始めましょうという話になった場合に、対応し切れるのかどうなのかって不安を感じてらっしゃらないのかどうなのかということも意見を聞いてみたいような気もするんですけど。

○委員長（下山哲司君） 佐藤委員。

○委員（佐藤 武君） 佐々木委員の話の途中なんですけど、要するに9月で条例改正をして、12月から本格的にやりたいということであれば、11月の最初に施行日を決めて、当然12月定例の予算とかは説明があるわけですから、変わった委員会のところで説明をしていただけるんで、11月1日施行でいけば問題ないと思います。

○委員長（下山哲司君） よろしいですか。

佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） そうやって準備期間というか、切りかえても今まで問題が起こらずにいけるのであれば異存はありません。僕の関心といいますか、心配するのはそこだけでしたので、いけるのであれば異存はありませんので。

○委員長（下山哲司君） とりあえず議長の御意見を確認いたします。

議長。

○議長（金谷文則君） 今佐藤委員のほうが言ってくださったんですけども、みんなが努力をしてやろうということになればできるんであろうというのが大前提です。

それと、もう1つは、先にお話をしようかと思ったんですけど、前回のときも例えば厚生とかほかの部署で建物とか建設とそれからシステムと両方あって1つの事業としてやってるところがあって、建物とか建設の関係したことは産業建設のほうで見てもらうのがいいんじゃないかなというような意見もあったりしたことが皆さん御記憶があると思うんですけど、それと同じように、そのことについては赤磐市議会の会議規則の中にも必要とあれば2つの委員会で連合して審査することができるということがちゃんとわかっておりますので、例えば今までの様子がわからなかったとかいきさつがわからなかったとかというふうなことがあれば、前の担当委員会の方にもお手伝いをいただいて、ちゃんとした理論なり決め事の中で物が進んでいくような努力をお互いがしていただければ、割かしスムーズに行くのかなあとと思いますので、ぜひ皆さん方の御協力をいただいた中で今変えられるのであれば変えていただければと思っております。

以上です。

○委員長（下山哲司君） ただいま議長からの御意見で御理解いただけましたか。

それでは、そのように決定して全員協議会に報告してよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは、そうさせていただきます。

続いて、協議事項6番目、令和2年9月行事予定について議会事務局、執行部から説明を願います。

局長。

○議会事務局長（元宗昭二君） それでは、13ページになろうかと思います、資料のほうをよ

ろしくお願いいたします。

定例会日程につきましては先ほど説明させていただきましたので割愛させていただきます、それ以外の行事についての説明をさせていただきたいと思います。

それでは、9月2日水曜日です、本会議終了後でございますが議会報告会班長会議。

9月4日金曜日、こちらも本会議終了後でございます、議会広報編集特別委員会。

9月16日に参りまして、水曜日、こちらは10時から公金支出及び公文書改ざん等調査特別委員会。

23日水曜日です、こちらは予算審査特別委員会の終了後になりますがハラスメント調査特別委員会。

それから、9月29日火曜日です、こちらは本会議の終了後でございますが議会運営委員会ということで予定させていただいております。

以上です。

○委員長（下山哲司君） ありがとうございます。

○総合政策部長（安田良一君） はい。

○委員長（下山哲司君） 総合政策部長。

○総合政策部長（安田良一君） それでは、9月の市の主な行事予定を報告いたします。

17日木曜日14時からあかいわ見守りネットワーク協定式が2階大会議室で行われます。市長、前田副市長が出席いたします。

18日金曜日9時30分から秋の交通安全県民運動出発式が中央図書館駐車場で行われます。三役が出席いたします。

同日14時からまちづくり審議会が2階第1会議室で開催されます。三役が出席いたします。

25日金曜日10時から立地適正化計画策定等検討協議会が2階大会議室で開催されます。市長、両副市長が出席いたします。

28日月曜日11時から企業版ふるさと納税感謝状贈呈式が市長室で行われます、市長、両副市長が出席いたします。

同日14時から赤磐市地域公共交通会議が2階大会議室で開催されます。前田副市長が出席いたします。

以上でございます。

○委員長（下山哲司君） ありがとうございます。

ただいま説明が終わりました。

ただいまの説明について委員さんから何か質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは、続いて協議事項7番目、その他について。

まず、議長から報告をお願いします。

議長。

○議長（金谷文則君） その他の件なんですが、まず議会の中で今年度の市の職員の採用がありまして、その採用者が23名もいるということで、毎年やっております議会の傍聴研修ということがあります、それを6月にやろうかということにしておったんですが、コロナの関係もあってできなかったということで、9月からやりたいと考えております。まだコロナの関係で傍聴席のほうにも数を制限しとるような状態ですので、23人の方にいろいろ勉強していただくのに人数と回数を分けて3人ずつ、今回でも3つの一般質問を聞いていただいて、今度の12月でもまた同じような形で振り分けて研修をしていただくというふうに考えておりますので、そのようにさせていただきますよう御連絡を申し上げたいと思います。

それは一遍にやったらいいかな。報告だから一遍にやってもいいですか。

○委員長（下山哲司君） 報告だからいいですよ。

○議長（金谷文則君） それから、もう1つ、以前にもちょっと全協でお話をしたかと思いますが、赤磐市でポロシャツをつくっておられます。今まで市の職員だけが着て、何だろうなあというふうに議員の中でいろいろ話があったんですが、市のほうでつくってるものと同じようなものも、やっぱり同じ市議会議員それから職員も同じように赤磐のために共通的な考えを持って行動もするべきであろうというふうに思いまして、今回ポロシャツを購入しようと、要は意思のある方は購入することができるということで、皆さんに御紹介をしたいというふうなことで皆さんのお手元のほうに2種類のポロシャツの案内をしております。

1つは赤磐市としてモモちゃんが入ったポロシャツと、それからもう1つはニュージーランドのナショナルホッケーチームとのコラボの関係という2種類でございます。それで、色は、今黒でそこへ出ておりますが、白それから黒もできるということでございます。

そのままということも考えたんですが、私としては赤磐市議会ですのでどうせするんならそこへ赤磐市議会という名前が入ったシャツのほうがいいのかなあというふうに、今のベースに例えば英語のところであればA k a i w a c i t y c o u n c i lとかというようなものを刺しゅうで入れたりすればいいのかなあというふうに思っております。

それで、これも枚数的に1人だけ、1枚とか2枚ですと用意することができません。10枚以上というふうなことのようでございますので、ぜひ議会、本議会の中では通常どおりの服装でお願いをしたいんですが、間の委員会とか何かのイベントとかそういうところでは、ぜひこういうものを着ていただいて赤磐市をPRしていただければより一層効果が上がるのかなあと思っておりますので、皆さんに御紹介をして注文を一応とりますので、強制的ということではございません、一応皆さんのほうにお披露目をするということできょう御案内をさせていただきました。

以上でございます。

○委員長（下山哲司君） ただいま議長のほうから2件についてお話がありましたが、何か御

意見ありますか。

ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） ポロシャツの件については、使用の方法を議長、検討していただいたほうがいいんじゃないかと思うんですが、委員会では着られる、本会議では着られないとか、そういうあれをここである程度決めてお願いしたいと。

議長。

○議長（金谷文則君） 一応ポロシャツ、よその議会とか国とかを見るとアロハシャツを着ていたりそれからかりゆしを着たりということがあって、そういう襟がついた何かシャツのようなものであれば本議会でもいいのかなという気はしたんですが、今回のものについては、本議会は従来どおりこの時期はシャツで、あとはちゃんとネクタイを締めて上着を着てというふうなことでやっていただきたいと思いますが、その他のことについてはこのシャツで対応していただいても結構かというふうに考えておりますので、御協議をいただければと思います。

○委員長（下山哲司君） 今議長のほうから説明がございましたが、そういう使用方法ということで報告させていただいてよろしいですか。

○委員（佐藤 武君） 意見を言ってもいいですか。

○委員長（下山哲司君） 佐藤委員。

○委員（佐藤 武君） 赤磐市のアピールという部分で、今回購入を希望する方は購入してもらおうということなんですが、本会議場では議長のほうの発言では御遠慮くださいという趣旨だと思ってるんですが、一番のアピールを狙うのであれば僕は本会議が一番いいのかなというふうには思います。それで、メディアのほうからも取材に来るだろうし、全員がこのTシャツを着ることが一番望ましいんでしょうけど、数名の議員がポロシャツを着とればあかいわももちゃんポロシャツということで大きな広告にはなるかなというふうには思います。

○委員長（下山哲司君） ほかに御意見ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） その今のお話ですが、事前にちょっと協議はしたんですが、本会議、というのが全員買われるとは限らんので、本会議だけは今までどおりということでやらせてもらうほうがいいんじゃないかという話はあったんですが、その辺については佐藤委員のほうからどう思われますか。

○委員（佐藤 武君） ありがとうございます。同じことを繰り返しますけれども、ほかのイベントで着るとかということで、着れば一番いいんですが、今御承知のとおり、コロナで行事も全て中止、縮小というような形ですので、はっきり言うて着るチャンスがあるのかなという思いがしました。

○委員長（下山哲司君） 議長。

○議長（金谷文則君） 着るチャンスは幾らでもありますので、平生歩いているときでも何しているときでも着ていただければ赤磐市の看板ということで見ていただけるのかなあというふうに思いますが。先ほど言った本会議についてはいろいろ議論があったんです。それで、確かに今回決めてすぐに全員でこれを着てということになるのかな、ならないのかなという中で、なかなか全員で一遍にというのは難しいのかなというところもありまして、まず御購入をいただいて、皆さんがある程度持つとられるということがベースになって次の段階へというふうな形で運ばせていただいたほうがいいのかと思って提案させていただきましたので、御理解いただければと思います。

○委員長（下山哲司君） 佐藤委員、よろしいですか。

○委員（佐藤 武君） はい、結構でございます。

○委員長（下山哲司君） それでは、今議長が申されたように、お話をしていただけると思う。これは議長のほうから2件報告で、全協の、私のほうからにしますか。

○議長（金谷文則君） 委員長からにしますか。

事務局からにしてもらおうか。

○委員長（下山哲司君） 事務局から。

○議会事務局長（元宗昭二君） 全協はやっぱり議長で仕切っていただいて、それでもし質問があればこちらのほうで。

○議長（金谷文則君） なら私が。

○委員長（下山哲司君） この2件は議長のほうから報告を全協にお願いします。

他にございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） 執行部のほうは。

○議会事務局長（元宗昭二君） 委員長。先ほどの金額だけ、ちょっとよろしいですか。

○委員長（下山哲司君） 説明を。

○議会事務局長（元宗昭二君） 表示してある金額とは議長の思いが。

○委員長（下山哲司君） 事務局のほうから説明をお願いします。

局長。

○議会事務局長（元宗昭二君） 今お手元の資料には金額のほうがモモちゃんポロシャツにつきましては1,500円とか1,298円とか、それからニュージーランドのほうで1,750円ですか、というふうに記入しておりますけれども、赤磐市議会というロゴを入れますと若干高くなりまして、どちらにしても2,000円ぐらいに上がるというのだけ御理解いただければと思います。それだけ報告させてください。

以上です。

○委員長（下山哲司君） その辺は、議長、事務局に議長が説明した後にしてもらおうというこ

とでよろしいですか。

○議長（金谷文則君） はい。

○委員長（下山哲司君） そういうことでお願いいたします。

他にございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） 執行部のほうはございませんか。

○議会事務局長（元宗昭二君） ございません。

○委員長（下山哲司君） それでは、その他についてももうないようですので、次に委員会の閉会中の継続調査及び審査について御確認をお願いしたいと思います。

お手元に配付しております15ページの表のとおり、議長に対し閉会中の継続調査及び審査の申し出をしたいと思いますが、これでよろしいでしょうか。

よろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは、このように申し出をしたいと思います。

以上をもちまして第13回議会運営委員会を閉会したいと思います。

お疲れさまでした。

午後2時7分 閉会